

国立大学法人東京農工大学工学部教育規則の一部改正

国立大学法人東京農工大学工学部教育規則を次のとおり改正する。

現 行	改 正	改正理由
<p>国立大学法人東京農工大学工学部教育規則 [平成16年4月制定]</p> <p>第1条～第8条 省 略(現行どおり)</p> <p>(転学科) 第9条 学則第93条第2項の規定により、転学科をしようとする者は、1月末日までに志望学科を記載した転学科願書を、学部長に提出しなければならない。</p> <p>第10条 省 略</p> <p>(転学科、転学部する者の単位、修業年限の取扱い) 第11条 前2条の規定により転学科又は転学部を願い出た者について、その許可をしようとするときは、<u>教授会は</u>、その者の既修科目の全部又は一部を認定するとともに転学科又は転学部の後に履修しなければならない授業科目、単位数及び修業すべき年限を定める。</p> <p>第12条 省 略</p> <p>附 則 省 略</p>	<p>国立大学法人東京農工大学工学部教育規則 [平成16年4月制定]</p> <p>第1条～第8条 省 略(現行どおり)</p> <p>(転学科) 第9条 学則第93条第2項の規定により、転学科をしようとする者は、1月末日までに志望学科を記載した転学科願書を、学部長を<u>経て学長</u>に提出しなければならない。</p> <p>第10条 省 略(現行どおり)</p> <p>(転学科、転学部する者の単位、修業年限の取扱い) 第11条 前2条の規定により転学科又は転学部を願い出た者について、その許可をしようとするときは、<u>教授会の議を</u>経て、その者の既修科目の全部又は一部を認定するとともに転学科又は転学部の後に履修しなければならない授業科目、単位数及び修業すべき年限を定める。</p> <p>第12条 省 略(現行どおり)</p> <p>附 則 省 略(現行どおり) <u>附 則(工規則第2号)</u> <u>1 この規則は、平成27年4月1日から施行する。</u> <u>2 平成27年3月31日現在在学している者の授業科目の名称及び単位数並びに必修又は選択の別、教育課程については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。</u></p>	

別表(2)

自然科学系基礎科目・専門基礎科目

生命工学科及び物理システム工学科～情報工学科 省略

応用分子化学科

区分		授業科目	単位数	備考	
全学共通教育科目	T A T I 科目	数学	線形代数学 I	2	※1
			微分積分学 I および演習	3	
		物理学	物理学基礎演習	◎1	※2
		化学	化学基礎	2	※3
		化学基礎演習	◎1		
	生物学	生物科学	2	※4	
	T A T II 科目	数学	線形代数学 II	2	※1
			微分積分学 II および演習	3	
			数理統計学	2	
		物理学	熱統計力学	2	※2
			電磁気学	2	
			力学	2	
	地学	地学	2	※4	
		地学実験	1		
専門基礎科目	数学・情報		微分方程式 I	2	※1
			微分方程式 II	2	
			関数論	2	
			コンピュータ基礎	2	
	物理学		力学 II	2	※2
			電磁気学 II	2	
			量子化学 I	2	
	化学		無機化学 I	2	※3
			無機化学 II	2	
			有機化学 I	2	
			有機化学 II	2	
			有機化学 III	2	
			物理化学 I	2	
			物理化学 II	2	
		物理化学 III	2		
		無機分析化学	2		
		生物化学 I	2		
		環境物質化学概論	2		
		応用分子化学基礎演習 I	◎1		
		応用分子化学基礎演習 II	◎1		
	科学基礎実験	◎1			

備考 (1) ◎印の授業科目は、必修とする。

※1 数学及び数学・情報から12単位以上を修得すること。

※2 必修科目1単位を含め、物理学から8単位以上を修得すること。

※3 必修科目4単位を含め、化学から22単位以上を修得すること。

※4 自由選択単位として卒業に必要な単位に算入できる。

別表(2)

自然科学系基礎科目・専門基礎科目

生命工学科及び物理システム工学科～情報工学科 省略

応用分子化学科

区分		授業科目	単位数	備考	
全学共通教育科目	T A T I 科目	数学	線形代数学 I	2	※1
			微分積分学 I および演習	3	
		物理学	物理学基礎演習	◎1	※2
		化学	化学基礎	2	※3
		化学基礎演習	◎1		
	生物学	生物科学	2	※4	
	T A T II 科目	数学	線形代数学 II	2	※1
			微分積分学 II および演習	3	
			数理統計学	2	
		物理学	熱統計力学	2	※2
			電磁気学	2	
			力学	2	
	地学	地学	2	※4	
		地学実験	1		
専門基礎科目	数学・情報		微分方程式 I	2	※1
			微分方程式 II	2	
			関数論	2	
			コンピュータ基礎	2	
	物理学		力学 II	2	※2
			電磁気学 II	2	
			量子化学 I	2	
	化学		無機化学 I	2	※3
			無機化学 II	2	
			有機化学 I	2	
			有機化学 II	2	
			有機化学 III	2	
			物理化学 I	2	
			物理化学 II	2	
		物理化学 III	2		
		無機分析化学	2		
		生物化学 I	2		
		環境物質化学概論	2		
		応用分子化学基礎演習 I	◎1		
		応用分子化学基礎演習 II	◎1		
	(削る)				

備考 (1) ◎印の授業科目は、必修とする。

※1 数学及び数学・情報から12単位以上を修得すること。

※2 必修科目1単位を含め、物理学から8単位以上を修得すること。

※3 必修科目3単位を含め、化学から21単位以上を修得すること。

※4 自由選択単位として卒業に必要な単位に算入できる。

科目の削除

必修科目数の変更

有機材料化学科

区分		授業科目	単位数	備考	
全学共通教育科目	自然科学系基礎科目	T A T I 科目 数学	線形代数学 I	◎2	※1
			微分積分学 I および演習	◎3	
		物理学	物理学基礎	◎2	
			生物学	生物学	
		T A T II 科目	数学	線形代数学 II	
	微分積分学 II および演習			3	
	地学		地学	2	
			地学実験	1	
	専門基礎科目	数学・情報	微分方程式 I	2	
			微分方程式 II	2	
プログラミング基礎			2		
物理学		力学概論	2		
		振動・波動の物理	2		
		材料電磁気学	2		
		光学基礎	2		
生物学		生物機能化学	2		
		化学	熱力学 I	◎2	
熱力学 II			2		
反応速度論			◎2		
量子化学 I			2		
量子化学 II			2		
物理化学演習 I			1		
物理化学演習 II			1		
化学結合論			2		
有機化学 I			◎2		
有機化学 II			2		
有機化学 III		2			
有機化学 IV		2			
有機化学演習 I		◎1			
有機化学演習 II		1			
無機化学 I		◎2			
無機化学 II		2			
無機化学 III		2			
分析化学		2			
		科学基礎実験	◎1		

備考 (1) ◎印の授業科目は、必修とする。

※1 専門科目と合わせて、必修科目41単位を含め、98単位以上を修得すること(ただし、生物科学・地学・地学実験を除く)。なお、生物科学・地学・地学実験は、自由選択単位として卒業に必要な単位に算入できる。

有機材料化学科

区分		授業科目	単位数	備考		
全学共通教育科目	自然科学系基礎科目	T A T I 科目 数学	線形代数学 I	◎2	※1	
			微分積分学 I および演習	◎3		
		物理学	物理学基礎	◎2		※1
			生物学	生物学		2
		T A T II 科目	数学	線形代数学 II		2
	微分積分学 II および演習			3		
	地学		地学	2		※5
			地学実験	1		
	専門基礎科目	数学・情報	微分方程式 I	2		
			微分方程式 II	2		
プログラミング基礎			2			
物理学		力学概論	◎2			
		振動・波動の物理	◎2	※1		
		材料電磁気学	◎2			
		光学基礎	◎2			
生物学		生物機能化学	◎2			
		物理化学	熱力学 I	◎2		
熱力学 II			◎2			
反応速度論			◎2			
量子化学 I			◎2	※2		
量子化学 II			◎2			
物理化学演習 I			◎1			
物理化学演習 II			◎1			
化学結合論			◎2			
有機化学			有機化学 I	◎2		
			有機化学 II	◎2		
		有機化学 III	◎2	※3		
		有機化学 IV	◎2			
		有機化学演習 I	◎1			
有機化学演習 II		1				
無機化学		無機化学 I	◎2			
		無機化学 II	◎2	※4		
		無機化学 III	◎2			
		分析化学	◎2			
		無機・分析化学演習	◎1			
実験	科学基礎実験	◎1				

備考 (1) ◎印の授業科目は、必修とする。

(2) ○印の授業科目は、選択必修とする。

(3) 専門科目と合わせて、必修科目44単位を含め、98単位以上を修得すること(ただし、生物科学・地学・地学実験を除く)。

※1 必修科目2単位を含め、物理学から6単位以上を修得すること

※2 必修科目5単位を含め、物理化学から9単位以上を修得すること

※3 必修科目3単位及び○印の科目から2単位以上を修得すること

※4 必修科目2単位含め、無機化学から6単位以上を修得すること

※5 自由選択単位として卒業に必要な単位に算入できる

科目区分の変更

科目の新設

必修科目数の変更

化学システム工学科

区分		授業科目	単位数	備考	
全学共通教育科目 自然科学系基礎科目 TATI科目 TATIII科目 専門基礎科目	TATI科目	数学	線形代数学Ⅰ	○2	※1
			微分積分学Ⅰおよび演習	○3	
		物理学	物理学基礎演習	◎1	※2
	化学	化学基礎演習	◎1		
	生物学	生物学基礎	2		
	TATIII科目	数学	線形代数学Ⅱ	○2	※1
			微分積分学Ⅱおよび演習	○3	
		物理学	量子力学概論	○2	※2
			熱力学	○2	
			熱統計力学	○2	
			電磁気学	2	
		生物学	力学	2	
			生物化学	2	
		地学	地学	2	※3
			地学実験	1	
	専門基礎科目	数学	微分方程式Ⅰ	○2	※1
			微分方程式Ⅱ	2	
		化学	無機化学基礎	2	※2
有機化学基礎			2		
化学システム工学基礎		有機化学	2		
		平衡論	○2		
		分析化学	2		
		機器分析化学	2		
		化学工学序論	○1		
		化学工学基礎	○2		
		化学プロセス数学	○2		
		情報科学基礎	○2		
		材料科学	2		
		システム工学概論	○2		
		科学技術者倫理	2		
	科学技術英語	○2			
	化学工学基礎演習Ⅰ	◎1			
化学工学基礎演習Ⅱ	◎1				
基礎プロジェクト演習	◎2				

- 備考 (1) ◎印の授業科目は、必修とする。
 (2) ○印の授業科目は、選択必修とする。
 ※1 ○印の科目8単位以上を含め、数学から10単位以上を修得すること。
 ※2 必修科目6単位及び○印の科目から14単位以上を含め、34単位以上修得すること。
 ※3 自由選択単位として卒業に必要な単位に算入できる。

化学システム工学科

区分		授業科目	単位数	備考	
全学共通教育科目 自然科学系基礎科目 TATI科目 TATIII科目 専門基礎科目	TATI科目	数学	線形代数学Ⅰ	○2	※1
			微分積分学Ⅰおよび演習	○3	
		物理学	物理学基礎	○2	※2
	化学	化学基礎	○2		
	生物学	生物学基礎	2		
	TATIII科目	数学	線形代数学Ⅱ	○2	※1
			微分積分学Ⅱおよび演習	○3	
		物理学	量子力学概論	○2	※2
			(削る)		
			熱統計力学	○2	
			電磁気学	2	
		生物学	(削る)		
			生物化学	2	
		地学	地学	2	※3
			地学実験	1	
	専門基礎科目	数学	微分方程式Ⅰ	○2	※1
			微分方程式Ⅱ	2	
		化学	無機化学基礎	2	※2
有機化学基礎			2		
化学システム工学基礎		有機化学	2		
		平衡論	○2		
		分析化学	2		
		機器分析化学	2		
		化学工学序論	○1		
		化学工学基礎	○2		
		化学プロセス数学	○2		
		情報科学基礎	○2		
		材料科学	2		
		システム工学概論	○2		
		科学技術者倫理	2		
	科学技術英語	○2			
	化学工学基礎演習Ⅰ	◎1			
化学工学基礎演習Ⅱ	◎1				
基礎プロジェクト演習	◎2				

- 備考 (1) ◎印の授業科目は、必修とする。
 (2) ○印の授業科目は、選択必修とする。
 ※1 ○印の科目8単位以上を含め、数学から10単位以上を修得すること。
 ※2 必修科目4単位及び○印の科目から14単位以上を含め、32単位以上修得すること。
 ※3 自由選択単位として卒業に必要な単位に算入できる。

科目の廃止
 科目の新設
 科目の廃止
 科目の新設

科目の廃止

科目の廃止

機械システム工学科

区分		授業科目	単位数	備考		
全学共通教育科目	自然科学系基礎科目	T A I 科目 数学	線形代数学 I	○2	必修科目1単位と、○印の科目から2単位以上を含め、13単位以上を修得すること。	
			微分積分学 I および演習	○3		
		物理学	物理学基礎	2		
			物理学基礎演習	◎1		
			化学	化学基礎		2
		生物学	生物学基礎	2		
		T A T II 科目	数学	線形代数学 II		2
				微分積分学 II および演習		3
			数理統計学	2		
	物理学		電磁気学	2		
			量子力学概論	2		
	地学		地学	2		
	地学実験	1	※1			
	専門基礎科目		機械システムデザイン	2	32単位以上を修得すること。	
			静力学	2		
			微分方程式 I	2		
			動力学	2		
			機械材料学	2		
			熱工学 I	2		
		機械電子工学 I	2			
		微分方程式 II	2			
		材料力学 I	2			
		流体力学 I	2			
		機械力学 I	2			
		機械加工学 I	2			
		物理数学 I および演習	2			
		物理数学 II および演習	2			
		機械材料工学 I	2			
		伝熱学 I	2			
		制御工学 I	2			
		機械設計 I	2			
		工学倫理	2			
	関数論	2				
	科学技術英語	2				

備考 (1) ◎印の授業科目は、必修とする。

(2) ○印の授業科目は、選択必修とする。

※1 自由選択単位として卒業に必要な単位に算入できる。

機械システム工学科

区分		授業科目	単位数	備考		
全学共通教育科目	自然科学系基礎科目	T A I 科目 数学	線形代数学 I	◎2	必修科目11単位を含め、13単位以上を修得すること。	
			微分積分学 I および演習	◎3		
		物理学	物理学基礎	2		
			物理学基礎演習	◎1		
			化学	化学基礎		2
		生物学	生物学基礎	2		
		T A T II 科目	数学	線形代数学 II		◎2
				微分積分学 II および演習		◎3
			数理統計学	2		
	物理学		電磁気学	2		
			量子力学概論	2		
	地学		地学	2		
	地学実験	1	※1			
	専門基礎科目		機械システムデザイン	2	32単位以上を修得すること。	
			静力学	2		
			微分方程式 I	2		
			動力学	2		
			機械材料学	2		
			熱工学 I	2		
		機械電子工学 I	2			
		微分方程式 II	2			
		材料力学 I	2			
		流体力学 I	2			
		機械力学 I	2			
		機械加工学 I	2			
		物理数学 I および演習	2			
		物理数学 II および演習	2			
		機械材料工学 I	2			
		伝熱学 I	2			
		制御工学 I	2			
		機械設計 I	2			
		工学倫理	2			
	関数論	2				
	科学技術英語	2				

備考 (1) ◎印の授業科目は、必修とする。

(削る)

※1 自由選択単位として卒業に必要な単位に算入できる。

必修科目への変更
必修科目への変更

必修科目への変更
必修科目への変更

電気電子工学科

区分		授業科目	単位数	備考		
全学共通教育科目	自然科学系基礎科目	T A T I 科目 数学	線形代数学 I	◎2	必修単位13 単位を含め、 数学・物理 学・化学・生 物学から19 単位修得す ること。	
			微分積分学 I および演習	◎3		
		物理学	物理学基礎	◎2		
			物理学基礎演習	◎1		
		化学	化学基礎	2		
			生物学基礎	2		
		T A T II 科目	数学	線形代数学 II		◎2
				微分積分学 II および演習		◎3
			数理統計学	2		
		物理学	量子力学概論	2		
	熱統計力学		2			
	化学	物理化学	2			
		地学	2			
	地学	地学実験	1	※		
		専門基礎科目	微分方程式 I	◎2	必修単位35 単位を修得す ること。	
	コンピュータ基礎演習		◎1			
	基礎電気回路 I および演習		◎3			
	基礎電気回路 II および演習		◎3			
	ベクトル解析および演習		◎3			
フーリエ解析および演習	◎3					
電気電子材料	◎2					
電磁気学 I および演習	◎3					
電磁気学 II および演習	◎3					
電子デバイス I および演習	◎3					
基礎電子回路および演習	◎3					
論理回路および演習	◎3					
プログラミングおよび演習	◎3					

備考 (1) ◎印の授業科目は、必修とする。

※ 自由選択単位として卒業に必要な単位に算入できる。

電気電子工学科

区分		授業科目	単位数	備考		
全学共通教育科目	自然科学系基礎科目	T A T I 科目 数学	線形代数学 I	◎2	必修単位13 単位を含め、 数学・物理 学・化学・生 物学から19 単位修得す ること。	
			微分積分学 I および演習	◎3		
		物理学	物理学基礎および演習 (削る)	◎3		
			化学基礎	2		
		生物学	生物学基礎	2		
			T A T II 科目	数学		線形代数学 II
		微分積分学 II および演習				◎3
		数理統計学		2		
		物理学	量子力学概論	2		
			熱統計力学	2		
	化学	物理化学	2			
		地学	2			
	地学	地学実験	1	※		
		専門基礎科目	微分方程式 I	◎2	必修単位35 単位を修得す ること。	
	コンピュータ基礎演習		◎1			
	基礎電気回路 I および演習		◎3			
	基礎電気回路 II および演習		◎3			
	ベクトル解析および演習		◎3			
	フーリエ解析および演習		◎3			
電気電子材料	◎2					
電磁気学 I および演習	◎3					
電磁気学 II および演習	◎3					
電子デバイス I および演習	◎3					
基礎電子回路および演習	◎3					
論理回路および演習	◎3					
プログラミングおよび演習	◎3					

備考 (1) ◎印の授業科目は、必修とする。

※ 自由選択単位として卒業に必要な単位に算入できる。

科目の統合

別表(3)

専門科目(各学科・コース別)

生命工学科及び
物理システム工学科～情報工学科 省略

応用分子化学科

区分	授業科目	単位数	備考
専 門 科 目	コンピュータ化学	2	特別講義を除き、必修科目1単位を含め、25単位以上を修得すること。
	高分子化学	2	
	有機反応論	2	
	生体有機化学	2	
	反応速度論	2	
	半導体化学	2	
	応用物理化学	2	
	遷移金属化学	2	
	有機機器分析	2	
	無機機器分析	2	
	物性化学	2	
	量子化学Ⅱ	2	
	論文・文献講読	◎1	
	先端有機工業化学	2	
	エネルギー化学	2	
	生物化学Ⅱ	2	
	化学工学	2	
	応用分子化学特別講義()	2	
	応用分子化学特別講義()	2	
	応用分子化学特別講義()	2	
応用分子化学特別講義()	2		
先端応用化学特別講義()	2		
先端応用化学特別講義()	2		
実 験 ・ 演 習	応用分子化学実験Ⅰ	◎3	
	応用分子化学実験Ⅱ	◎3	
	応用分子化学実験Ⅲ	◎3	
	応用分子化学実験Ⅳ	◎2	
	応用分子化学演習	◎1	
	先端応用化学演習	◎1	
	インターンシップ	2	
卒業論文	◎8		

備考 (1) ◎印の授業科目は、必修とする。
(2) 応用分子化学特別講義及び先端応用化学特別講義については、開始前に課題名を定め、応用分子化学特別講義にあつては合計8単位、先端応用化学特別講義にあつては合計4単位まで開講する。

別表(3)

専門科目(各学科・コース別)

生命工学科及び
物理システム工学科～情報工学科 省略

応用分子化学科

区分	授業科目	単位数	備考
専 門 科 目	コンピュータ化学	2	特別講義を除き、必修科目1単位を含め、25単位以上を修得すること。
	高分子化学	2	
	有機反応論	2	
	生体有機化学	2	
	反応速度論	2	
	半導体化学	2	
	応用物理化学	2	
	遷移金属化学	2	
	有機機器分析	2	
	無機機器分析	2	
	物性化学	2	
	量子化学Ⅱ	2	
	論文・文献講読	◎1	
	先端有機工業化学	2	
	エネルギー化学	2	
	生物化学Ⅱ	2	
	化学工学	2	
	応用分子化学特別講義()	2	
	応用分子化学特別講義()	2	
	応用分子化学特別講義()	2	
応用分子化学特別講義()	2		
応用分子化学特別講義()	2		
先端応用化学特別講義()	2		
先端応用化学特別講義()	2		
実 験 ・ 演 習	応用分子化学実験Ⅰ	◎3	
	応用分子化学実験Ⅱ	◎3	
	応用分子化学実験Ⅲ	◎3	
	応用分子化学実験Ⅳ	◎3	
	応用分子化学演習	◎1	
	先端応用化学演習	◎1	
	インターンシップ	2	
卒業論文	◎8		

備考 (1) ◎印の授業科目は、必修とする。
(2) 応用分子化学特別講義及び先端応用化学特別講義については、開始前に課題名を定め、応用分子化学特別講義にあつては合計8単位、先端応用化学特別講義にあつては合計4単位まで開講する。

単位数の変更

有機材料化学科

区分	授業科目	単位数	備考
専 門 科 目	ベクトル解析	2	※1
	応用解析	2	
	構造化学	2	
	統計力学	2	
	物性化学	2	
	電気化学	2	
	機器分析	2	
	高分子化学Ⅰ	2	
	高分子化学Ⅱ	2	
	高分子・繊維物理Ⅰ	2	
	高分子・繊維物理Ⅱ	2	
	有機化学Ⅴ	2	
	生体材料化学	2	
	有機工業化学	2	
	化学工学概論	2	
	有機材料化学演習Ⅰ	1	
	有機材料化学演習Ⅱ	1	
	応用材料科学	2	
	有機材料化学特別講義Ⅰ()	2	
	有機材料化学特別講義Ⅰ()	2	
	有機材料化学特別講義Ⅱ()	1	
	有機材料化学特別講義Ⅱ()	1	
	有機材料化学特別講義Ⅱ()	1	
	有機材料化学特別講義Ⅱ()	1	
	有機材料化学実験Ⅰ	◎4	
	有機材料化学実験Ⅱ	◎4	
	有機材料化学実験Ⅲ	◎4	
	有機材料化学実験Ⅳ	◎4	
卒業論文	◎8		

備考 (1) ◎印の授業科目は、必修とする。
 (2) 有機材料化学特別講義については、開始前に課題名を定め、合計4単位まで開講することがある
 ※1 自然科学系基礎科目(ただし、生物科学・地学・地学実験を除く)
・専門基礎科目と合わせて、必修科目41単位を含め、98単位以上を修得すること。

有機材料化学科

区分	授業科目	単位数	備考
専 門 科 目	ベクトル解析	○2	8単位以上を 修得すること
	応用解析	○2	
	構造化学	○2	
	統計力学	○2	
	物性化学	○2	
	電気化学	○2	
	高分子・繊維物理Ⅰ	○2	
	高分子・繊維物理Ⅱ	○2	
	機器分析	○2	
	高分子化学Ⅰ	○2	
	高分子化学Ⅱ	○2	6単位以上を 修得すること
	有機化学Ⅴ	○2	
	生体材料化学	○2	
	有機工業化学	○2	
	(削る)		
	有機材料化学演習Ⅰ	1	
	有機材料化学演習Ⅱ	1	
	応用材料科学	2	
	有機材料化学特別講義Ⅰ()	2	
	有機材料化学特別講義Ⅰ()	2	
	有機材料化学特別講義Ⅱ()	1	
	有機材料化学特別講義Ⅱ()	1	
	有機材料化学特別講義Ⅱ()	1	
	有機材料化学特別講義Ⅱ()	1	
	有機材料化学実験Ⅰ	◎4	
	有機材料化学実験Ⅱ	◎4	
	有機材料化学実験Ⅲ	◎4	
	有機材料化学実験Ⅳ	◎4	
卒業論文	◎8		

備考 (1) ◎印の授業科目は、必修とする。
 (2) ○印の授業科目は、選択必修とする。
 (3) 自然科学系基礎科目(ただし、生物科学・地学・地学実験を除く)
・専門基礎科目と合わせて、必修科目44単位を含め、98単位以上を修得すること。
 (4) 有機材料化学特別講義については、開始前に課題名を定め、合計4単位まで開講することがある

科目区分の変更

科目の廃止

必修科目数の変更

化学システム工学科

区分	授業科目	単位数	備考
専 門 科 目	拡散分離工学および演習	○3	必修科目1単 位および○印 の科目から13 単位以上を含 め22単位以 上を修得する こと。
	粉粒体プロセス工学	○2	
	反応工学および演習	○3	
	プロセスシステム工学	○2	
	プロセスデザイン工学	2	
	移動現象論および演習	○3	
	化学工学熱力学および演習	○3	
	論文・文献講読	◎1	
	環境工学	2	
	反応速度論	2	
	バイオプロセス工学	2	
	先端プロジェクト演習	○2	
	エンジニアリング製図	1	
	特 別 講 義	化学システム工学特別講義()	
化学システム工学特別講義()		2	
化学システム工学特別講義()		2	
化学システム工学特別講義()		2	
化学工学特別講義()		2	
化学工学特別講義()		2	
実 験 ・ 演 習	化学システム工学演習	◎1	
	エンジニアリングプレゼンテーション	◎1	
	モデリング演習	◎1	
	化学システム工学実験Ⅰ	◎3	
	化学システム工学実験Ⅱ	◎3	
	化学システム工学実験Ⅲ	◎3	
	化学システム工学実験Ⅳ	◎3	
	インターンシップ	2	
卒業論文	◎8		

- 備考 (1) ◎印の授業科目は、必修とする。
 (2) ○印の授業科目は、選択必修とする。
 (3) 化学システム工学特別講義及び化学工学特別講義については、開始前に課題名を定め、化学システム特別講義にあつては合計8単位、化学工学特別講義にあつては合計4単位まで開講する。

化学システム工学科

区分	授業科目	単位数	備考
専 門 科 目	拡散分離工学および演習	○3	必修科目1 単位および ○印の科目 から13単位 以上を含め 22単位以上 を修得する こと。
	粉粒体プロセス工学	○2	
	反応工学および演習	○3	
	プロセスシステム工学	○2	
	プロセスデザイン工学	2	
	移動現象論および演習	○3	
	化学工学熱力学および演習	○3	
	論文・文献講読	◎1	
	環境工学	2	
	反応速度論	2	
	バイオプロセス工学	2	
	先端プロジェクト演習	○2	
	エンジニアリング製図演習	2	
	特 別 講 義	化学システム工学特別講義()	
化学システム工学特別講義()		2	
化学システム工学特別講義()		2	
化学システム工学特別講義()		2	
化学工学特別講義()		2	
化学工学特別講義()		2	
実 験 ・ 演 習	化学システム工学演習	◎1	
	エンジニアリングプレゼンテーション	◎1	
	モデリング演習	◎1	
	化学システム工学実験Ⅰ	◎3	
	化学システム工学実験Ⅱ	◎3	
	化学システム工学実験Ⅲ	◎3	
	化学システム工学実験Ⅳ	◎3	
	インターンシップ	2	
卒業論文	◎8		

- 備考 (1) ◎印の授業科目は、必修とする。
 (2) ○印の授業科目は、選択必修とする。
 (3) 化学システム工学特別講義及び化学工学特別講義については、開始前に課題名を定め、化学システム特別講義にあつては合計8単位、化学工学特別講義にあつては合計4単位まで開講する。

科目名、単位数の変更

機械システム工学科

航空宇宙エネルギーコース 省略(現行どおり)

車両制御ロボットコース

区分	授業科目	単位数	備考
専 門 科 目	機械力学Ⅱ	2	特別講義を除 き、22単位以 上を修得する こと。
	機械電子工学Ⅱ	2	
	機械設計Ⅱ	2	
	機械加工学Ⅱ	2	
	制御工学Ⅱ	2	
	メカトロニクス	2	
	ロボット工学	2	
	光工学	2	
	MEMS	2	
	管理工学	2	
	車両工学	2	
	計測・信号処理工学	2	
	人体運動学	2	
	振動制御および演習	3	
	宇宙制御工学	2	
	生産システム工学	2	
	自動車環境工学	2	
	機械システム特別講義()	2	
	機械システム特別講義()	2	
機械システム特別講義()	2		
機械システム特別講義()	2		
機械システム特別講義()	2		
演 習 ・ 実 験	機械製図法	◎1	
	CAD演習	◎1	
	機械システム設計製図	◎1	
	コンピュータプログラミングⅠ	◎1	
	コンピュータプログラミングⅡ	◎1	
	材力・機力演習	◎1	
	熱流体演習	◎1	
	機械システム工学実験Ⅰ	◎2	
	機械システム工学実験Ⅱ	◎2	
	機械システム工学実験Ⅲ	◎2	
インターンシップ	2		
機械システム特別研究Ⅰ	◎1		
機械システム特別研究Ⅱ	2		
卒業論文	◎8		

備考 (1) ◎印の授業科目は、必修とする。
 (2) 機械システム特別講義()については、開始前に(課題名)を定め、5科目まで開講することがある。

機械システム工学科

航空宇宙エネルギーコース 省略(現行どおり)

車両制御ロボットコース

区分	授業科目	単位数	備考
専 門 科 目	機械力学Ⅱ	2	特別講義を除 き、22単位 以上を修得 すること。
	機械電子工学Ⅱ	2	
	機械設計Ⅱ	2	
	機械加工学Ⅱ	2	
	制御工学Ⅱ	2	
	メカトロニクス	2	
	ロボット工学	2	
	光工学	2	
	MEMS	2	
	(削る)		
	車両工学	2	
	計測・信号処理工学	2	
	人体運動学	2	
	振動制御および演習	3	
	宇宙制御工学	2	
	生産システム工学	2	
	自動車環境工学	2	
	機械システム特別講義()	2	
	機械システム特別講義()	2	
機械システム特別講義()	2		
機械システム特別講義()	2		
機械システム特別講義()	2		
演 習 ・ 実 験	機械製図法	◎1	
	CAD演習	◎1	
	機械システム設計製図	◎1	
	コンピュータプログラミングⅠ	◎1	
	コンピュータプログラミングⅡ	◎1	
	材力・機力演習	◎1	
	熱流体演習	◎1	
	機械システム工学実験Ⅰ	◎2	
	機械システム工学実験Ⅱ	◎2	
	機械システム工学実験Ⅲ	◎2	
インターンシップ	2		
機械システム特別研究Ⅰ	◎1		
機械システム特別研究Ⅱ	2		
卒業論文	◎8		

備考 (1) ◎印の授業科目は、必修とする。
 (2) 機械システム特別講義()については、開始前に(課題名)を定め、5科目まで開講することがある。

科目の削除

電気電子工学科

システムエレクトロニクスコース

区分	授業科目	単位数	備考
専 門 科 目	微分方程式Ⅱ	○2	必修科目15 単位と○印か ら6単位以上 含め、全体で 34単位以上 修得すること。
	関数論	○2	
	回路網理論	○2	
	デジタル電子回路	○2	
	計測工学	○2	
	制御工学	○2	
	マイクロプロセッサ	○2	
	電気電子機器	○2	
	光工学	○2	
	光エレクトロニクス	○2	
	電子物性工学	○2	
	電子デバイスⅡ	○2	
	パワーエレクトロニクス	○2	
	エネルギーネットワーク工学	○2	
	高電圧工学	○2	
	電力工学	○2	
	信号処理	2	
	画像情報工学	2	
	システムLSI工学	2	
	通信工学	2	
	通信システム工学	2	
	電磁波工学	2	
	高周波伝送工学	2	
	オブジェクト指向プログラミング	2	
	計算工学基礎	2	
	電気法規および施設管理	2	
	論文・文献講読	◎1	
	電気電子工学特別講義()	2	
	電気電子工学特別講義()	2	
	電気電子工学特別講義()	2	
	電気電子工学特別講義()	2	
	電気電子工学特別講義()	2	
	電気電子工学特別講義()	2	
	電気電子工学特別講義()	2	
電気電子工学特別講義()	2		
電気電子製図	1		
電子情報工学製図	1		
電気電子工学実験I	◎2		
電気電子工学実験IIA	◎2		
電気電子工学実験IIIA	◎2		
卒業論文	◎8		

備考 (1) ◎印の授業科目は、必修とする。
(2) ○印の授業科目は、選択必修とする。

電気電子工学科

システムエレクトロニクスコース

区分	授業科目	単位数	備考
専 門 科 目	微分方程式Ⅱ	○2	必修科目15 単位と○印 から6単位以 上含め、全 体で34単位 以上修得す ること。
	関数論	○2	
	回路網理論	○2	
	デジタル電子回路	○2	
	計測工学	○2	
	制御工学	○2	
	マイクロプロセッサ	○2	
	電気電子機器	○2	
	光工学	○2	
	光エレクトロニクス	○2	
	電子物性工学	○2	
	電子デバイスⅡ	○2	
	パワーエレクトロニクス	○2	
	エネルギーネットワーク工学	○2	
	高電圧工学	○2	
	電力工学	○2	
	信号処理	2	
	画像情報工学	2	
	(削る)		
	通信工学	2	
	通信システム工学	2	
	電磁波工学	2	
	高周波伝送工学	2	
	(削る)		
	計算工学基礎	2	
	電気法規および施設管理	2	
	論文・文献講読	◎1	
	電気電子工学特別講義()	2	
	電気電子工学特別講義()	2	
	電気電子工学特別講義()	2	
	電気電子工学特別講義()	2	
	電気電子工学特別講義()	2	
	電気電子工学特別講義()	2	
	電気電子工学特別講義()	2	
電気電子製図	1		
電子情報工学製図	1		
電気電子工学実験I	◎2		
電気電子工学実験IIA	◎2		
電気電子工学実験IIIA	◎2		
卒業論文	◎8		

備考 (1) ◎印の授業科目は、必修とする。
(2) ○印の授業科目は、選択必修とする。

科目の削除

科目の削除

電子情報通信工学コース

区分	授業科目	単位数	備考	
専 門 科 目	微分方程式Ⅱ	○2	必修科目15 単位と○印か ら6単位以上 含め、全体で 34単位以上 修得すること。	
	関数論	○2		
	回路網理論	○2		
	デジタル電子回路	○2		
	計測工学	○2		
	制御工学	○2		
	マイクロプロセッサ	○2		
	信号処理	○2		
	画像情報工学	○2		
	システムLSI工学	○2		
	通信工学	○2		
	通信システム工学	○2		
	電磁波工学	○2		
	高周波伝送工学	○2		
	オブジェクト指向プログラミング	○2		
	計算工学基礎	○2		
	電気電子機器	2		
	光工学	2		
	光エレクトロニクス	2		
	電子物性工学	2		
	電子デバイスⅡ	2		
	パワーエレクトロニクス	2		
	エネルギーネットワーク工学	2		
	高電圧工学	2		
	電力工学	2		
	電気法規および施設管理	2		
	論文・文献講読	◎1		
	電気電子工学特別講義()	2		
	電気電子工学特別講義()	2		
	電気電子工学特別講義()	2		
	電気電子工学特別講義()	2		
	電気電子工学特別講義()	2		
電気電子工学特別講義()	2			
電気電子工学特別講義()	2			
電気電子工学特別講義()	2			
電気電子製図	1			
電子情報工学製図	1			
電気電子工学実験I	◎2			
電気電子工学実験IIB	◎2			
電気電子工学実験IIIB	◎2			
卒業論文	◎8			

備考 (1) ◎印の授業科目は、必修とする。
(2) ○印の授業科目は、選択必修とする。

別表(4)～(5) 省略(現行どおり)

電子情報通信工学コース

区分	授業科目	単位数	備考	
専 門 科 目	微分方程式Ⅱ	○2	必修科目15 単位と○印 から6単位以 上含め、全 体で34単位 以上修得す ること。	
	関数論	○2		
	回路網理論	○2		
	デジタル電子回路	○2		
	計測工学	○2		
	制御工学	○2		
	マイクロプロセッサ	○2		
	信号処理	○2		
	画像情報工学	○2		
	(削る)			
	電子デバイスⅡ	○2		
	通信工学	○2		
	通信システム工学	○2		
	電磁波工学	○2		
	高周波伝送工学	○2		
	(削る)			
	パワーエレクトロニクス	○2		
	計算工学基礎	○2		
	電気電子機器	2		
	光工学	2		
	光エレクトロニクス	2		
	電子物性工学	2		
	エネルギーネットワーク工学	2		
	高電圧工学	2		
	電力工学	2		
	電気法規および施設管理	2		
	論文・文献講読	◎1		
	電気電子工学特別講義()	2		
	電気電子工学特別講義()	2		
	電気電子工学特別講義()	2		
	電気電子工学特別講義()	2		
	電気電子工学特別講義()	2		
	電気電子工学特別講義()	2		
電気電子工学特別講義()	2			
電気電子製図	1			
電子情報工学製図	1			
電気電子工学実験I	◎2			
電気電子工学実験IIB	◎2			
電気電子工学実験IIIB	◎2			
卒業論文	◎8			

備考 (1) ◎印の授業科目は、必修とする。
(2) ○印の授業科目は、選択必修とする。

別表(4)～(5) 省略(現行どおり)

科目の削除
選択必修への変更

科目の削除
選択必修への変更